



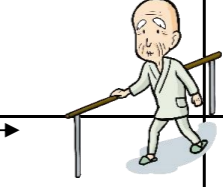
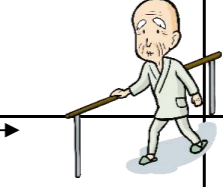






終了基準		・尿の性状に問題がない ・感染の徴候がない ・排尿困難がない ・痛みのコントロールができています				
経過	入院日・手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3～5日目(終了予定)
		手術前	手術後			
日付	/	/		/	/	/
達成目標	・手術を受ける身体的準備ができる ・手術について理解できる	・麻酔の影響がない ・発熱や血圧低下など異常がみられない		・尿の性状に問題がない ・排尿の状態に問題がない ・日常生活の注意点について理解できる		
検査処置	・入院前に外来で検査します。 ・身長、体重・心電図、レントゲンの検査があります。 ・ストッキングのサイズを測ります。 ・必要時、除毛します。	・弾性ストッキングを履きます。 ・時計、指輪、入れ歯をはずして、手術用に準備された寝衣に着替えてください。 ・名前を確認するためのバンドを右手に巻きます。		・歩行と同時にストッキングが脱ぎます。 ・朝、6時ごろ採血(指示により)があります。 		・退院の際、名前を確認するためのバンドをはずします。
薬剤	・必要であれば、寝る前に下剤、眠剤を希望できます。 ・内服中の薬があれば、医師、看護師にお知らせください。 	・医師より内服指示があれば、朝7時に内服していただきます。 ・点滴をするための針を腕に入れ、朝から点滴をします。 ・点滴をしながら手術室へいきます。		・夕方点滴が終了したい、点滴の針を抜きます。		血尿がひどくなければ退院できます。
食事	・常食、または治療食がです。	・午前手術は起床後より絶飲食です。 ・午後手術は朝食後より絶飲食です。	・帰宅後、許可が出れば4時間後より水分のみ開始となります。それまで絶飲食です。 ・のどが渇けば、うがいはできます。	・朝から常食または治療食がです。 		
安静度	・病院内であれば、自由です。	・病棟内のみ自由です。	・翌朝までベッド上安静にしてください。 頭を上げたり、座ったり、歩行しないでください。 ・寝返りをうつことはできます。	・病棟内を歩くことができます。		・座ったり、立ったときに頭痛、肩こり、吐き気、めまいがあるときにはお知らせ下さい。
排泄			・尿の管がはいっています。 ・排便がしたい場合は、お呼びください。手術後8時間が経過していれば、看護師介助にて排便時のみトイレ歩行(状態により車椅子使用)できます。	・経過をみて尿の管を抜きます。 ・歩いてトイレに行くことができます。		
清潔	・入浴、シャワーをしてください。爪をきってください。			・午前中に体を拭きに伺います。	・シャワー浴が可能です。	
説明指導	・入院生活・手術の説明  ・ご不明の点は主治医、看護師にお尋ねください。 ・手術承諾書を提出してください。 ・手術に必要な物品を確認します。 ・化粧・マニキュアを落としてください。	担当医の術前説明 外来でお渡しした同意書に記載 	・手術後の説明 担当医のスケジュールをお聞き下さい。 ・麻酔を使用しているため、頭痛や吐き気がすることがあります。 ・尿道に管が入っています。管の刺激で尿道が痛んだり、おしっこがしなくなったり、排便がしたい感じがします。 <div style="border: 2px solid blue; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center; color: red; font-weight: bold;">おしっこがしなくなっても力まないでください！</div> 我慢できないときにはお知らせ下さい。痛み止め、吐き気止めを使用します。			・退院後の生活・外来受診について説明があります。 

※病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わります。

※入院期間や治療内容は現時点で予想できるものであり、症状により変わります。